

R6.2.8
記者発表資料
【抜粋版】

令和6年度阪神北県民局主要施策（案）

コ・クリエーション（共創）が育む活力あるまちづくりをめざして



ITAMI TAKARAZUKA



SANDA INAGAWA



KAWANISHI

Contents

【重点事業】 大阪・関西万博に向けた地域の魅力発信

- I 万博と連動した地域の魅力向上 01
- II ひょうご北摂の観光魅力発信 02

【主要事業①】 地域のにぎわいと元気づくり

ーにぎわいのあるまちー

- I 美味しい「食」と多彩な「農」の創出 03
- II まちなかのにぎわい創出 05

【主要事業②】 地域の魅力を活かしたまち・ひとづくり

ー自然・歴史・文化が息づくまち、人を育てるまちー

- I 北摂里山の魅力向上の推進 06
- II 伝統文化と阪神間モダニズムが息づくまちづくり . 08
- III 地元産業の人材確保等支援 09

【主要事業③】 多様性のある持続可能な地域づくり

ー自分らしいスタイルが実現できるまち みんながつながるやさしいまちー

- I 自分らしいスタイルが実現できるまちづくり . . . 10
- II 多様な人が住みやすいまちづくり 11
- III 持続可能な暮らしの実現 12

Ⅲ 持続可能な暮らしの実現



予算：2,560千円

1 阪神北公民連携スキルアップセミナー

行政、地域活動団体及び学生等による公民連携を深めながら、地域課題の解決に繋がるとともに、将来を担う学生等の若年層に地域活動への参画を促すことで、管内の地域活動全体の底上げを図る。

- (1) 内容：セミナー&意見交換会
- (2) 対象：阪神北地域で活動する団体、地域活動に関心を持つ
大学生、企業 等
- (3) 開催回数：3回程度



阪神北公民連携スキルアップセミナー

予算：6,440千円

2 阪神都市圏における公共交通の利用促進

人口減少の加速化やコロナ禍により影響を受けた阪神間の公共交通について、県民への意識啓発を行うとともに、モビリティ・マネジメント※（以下、MM）に取り組み、多様な交通手段をかしこく利用する暮らしにつなげる。

※一人一人のモビリティ（移動）が、過度な自動車交通から公共交通・自転車等を適切に利用する方向へ自発的に変化を促すコミュニケーション施策を中心とした交通施策

(1) 交通まちづくりMM

ア 「阪神都市圏公共交通利用促進会議」の開催
MM事業の取組みについて全国他自治体の取組み事例を交通施策担当者による事例研究・意見交換を実施し、自治体職員の施策形成スキルと知識向上の支援を行う。

イ MM事業補助
市町及び県民の意識向上を図るため、市町が実施するMM関連事業費の1/2を補助する。

(2) 「阪神地域えきバスまっぷ。」の発行

バス利用の利便性向上を目的に、バス事業各社および市町と連携した印刷物を発行・購入する。